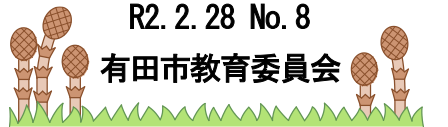


有田市コミュニティ・スクールだより



初島中学校



通学合宿（10月、初島小学校4～6年生の希望者が2泊3日で公民館に泊まり、地域の方の家に「もらい湯」をさせていただきながら学校に通う）に、今年は中学生の有志9名が参加。卒業生である高校生も加わりボランティアとして活躍しました。合宿をお世話してくれる地域の方に大好評で、「助かるわあ」「頼りになるわあ」と大変喜んでもらいました。

初島小学校



年度初め「学校支援ボランティア」を募集し、様々な場面で地域の方に協力してもらっています。写真は、12月、ミシンボランティアの方々が5年生の家庭科の授業に入り支援してくれている一コマ。学習の中で子供と地域の方が自然とつながります。「毎年楽しみにしてるんよ」と言ってくれるボランティアの方々の思いが嬉しいです。

地域とつながる

各校の活動を紹介します

田鶴小学校



12月、5・6年生が、保護者・地域の方々と学校裏の避難道の整備を行いました。冬でも汗をかきながらの作業。おかげで、1月の全校避難訓練をスムーズに行うことができました。この道は地域の避難道でもあります。さすが高学年、学校のリーダーとします。だけでなく、地域の役に立つ存在です。

港小学校



11月の土曜日、学校運営協議会主催の「港ディスカバリー・ポイントラリー」を昨年に続き開催。子供たちに港町をもっと知ってもらおう、もっと好きになってもらいたい...という思いが込められています。参加者45名が8チームに分かれて活動しました。上級生が下級生に優しく、とてもいい感じでした。多くの協力があつて、まさに学校、家庭、地域がつながる行事です。

箕島小学校



7月、6年生がひまわりケアサービスの利用者さんや地域の方々を招いて、「ふれあい交流会」を実施しました。今年で4年目。一緒にゲームをしたり、おしゃべりをしたりして、お互いの理解を深めました。利用者さんのいつもより元気な様子に、ひまわりのスタッフさんも微笑んでいました。子供の力は大きいです。みんなが楽しく笑顔になった交流会でした。



続きは、次号でご紹介します。